

北広島市障がい支援計画策定に向けた市民意識調査

調査へのご協力をお願い

平素より、市政に対し、格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

市では、障がいのある方が地域で生きがいを持って豊かに暮らしていけるよう、各種の障がい福祉サービスなどの提供や就労支援、相談支援など様々な障がい者施策の充実に向け、障がい福祉計画等を定めており、現在、この計画の改訂（見直し）作業を進めております。

また、この障がい支援計画の改訂にあたっては、市民のみなさんのご意見をお聞きしながら、可能な限りそれらを反映していくことが重要であると考えております。

このことから、無作為に抽出した、市内在住で 20 歳以上 65 歳未満の方を対象者とし、アンケート調査を実施することとしました。

みなさんの率直なご意見をいただきたく、調査へのご協力をお願いいたします。

平成 29 年 7 月 1 日

北広島市長 上野 正三

＜ご記入にあたってのお願い＞

- ①このアンケートは氏名を記入する必要はありません。
- ②回答は、選択肢についている番号に○を付けるか、()、【 】内に直接、数値やことばをお書きください。
- ③この調査票は、個人情報の管理に十分注意し、目的以外での利用は一切いたしません。
- ④ご回答いただいた調査票は、同封した返信用の封筒に入れ、平成 29 年 7 月 31 日（月）までに、ご投函ください。

- この調査についてお問い合わせがありましたら、下記までお願いします。

【問い合わせ先】

北広島市保健福祉部福祉課（北広島市役所）

障がい福祉担当（川又・棚田）

電話：372-3311（内線2142・2152） FAX：398-4312

問9 あなたは、障がい児・者に対してどんな支援や活動をしてみたいですか。
(いくつでも○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 障がい児・者に対する知識・支援の仕方について学び、支援したい |
| 2. 障がい児・者に対してボランティア活動をしたい |
| 3. 施設などの行事の手伝いをしたい |
| 4. 街なかで見かけた障がい児・者に対して援助したい |
| 5. 支援や活動はしたくない |
| 6. その他【具体的に: _____】 |

問10 あなたは、障がいのある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、
支え合って暮らすことを目指す「共生社会」という考え方を知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|---------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 言葉だけは知っている | 3. 知らない |
|----------|---------------|---------|

問11 社会の状況は、障がい児・者に対する差別や偏見があると思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. あると思う ⇒下の付問へ | 3. ないと思う ⇒問12へ |
| 2. 少しはあると思う ⇒下の付問へ | 4. わからない ⇒問12へ |

--->付問 問11で「1. あると思う」「2. 少しはあると思う」と答えた方にお聞きします。10年前
と比べ、障がい児・者に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. かなり改善されている | 4. 改善されていない |
| 2. 少しずつ改善されている | 5. どちらともいえない |
| 3. あまり改善されていない | 6. わからない |

問12 社会の状況は、障がい児・者への対応や理解が十分あると感じますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 全然足りないと思う ⇒下の付問へ | 3. あると思う ⇒問13へ |
| 2. 少し足りないと思う ⇒下の付問へ | 4. わからない ⇒問13へ |

--->付問 問12で「1. 全然足りないと思う」「2. 少し足りないと思う」と答えた方にお聞きしま
す。それはどんな場面や状況においてですか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 教育の機会 | 6. 医者にかかりにくいこと |
| 2. 仕事や収入 | 7. 交通機関や建築物での配慮 |
| 3. 近所づきあい | 8. 街なかでの人の視線 |
| 4. 地域の行事や集まり | 9. 行政職員などの対応や態度 |
| 5. 店員の対応や態度 | 10. その他 |
| 【具体的に: _____】 | |

障がい児教育や障がい者の仕事について

問13 障がい児教育や障がい者の就労に関する次の言葉を知っていますか。
(それぞれ1つに○)

	内容までよく知っている	言葉だけは知っている	はじめて聞いた
① 特別支援教育	1	2	3
② 法定雇用率	1	2	3
③ 職場適応援助者(ジョブコーチ)	1	2	3

問14 障がい児の健全な育成のために、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。
(いくつでも○)

1. 障がいの早期発見・早期支援	6. 学校・教育施設のバリアフリー化
2. 障がいを軽減するための訓練やリハビリ	7. 障がい児支援ボランティアの育成
3. 普通学校での障がい児支援の充実	8. 障がいの有無に関わらない交流機会の拡大
4. 特別支援学校での教育・支援の充実	9. 障がい児に対する地域や社会の理解促進
5. 学校卒業後の社会生活で役立つ教育	10. その他【具体的に: 】

問15 あなたの現在の職場では、障がい者が働いていますか。(いくつでも○)

1. 身体に障がいのある方が働いている
2. 知的障がいのある方が働いている
3. 精神障がいまたは発達障がいのある方が働いている
4. いずれの方も働いていない
5. わからない
6. その他【具体的に: 】
7. 自分自身が働いていないので答えられない

問16 障がい者がもっと働けるようにするためには、どうすればよいと思いますか。
(いくつでも○)

1. 地域や社会で障がいへの理解を深める
2. 会社や事業所等の上司や同僚の障がいへの理解を促進させる
3. 職場環境のバリアフリー化を進める
4. 障がい者を多く雇用する企業への支援や優遇を進める
5. 行政自身が今以上に障がい者雇用を進める
6. 障がい福祉事業所などでの職業訓練を拡大する
7. 就学中の障がいのある児童・生徒に対して、きめ細かな進路指導を行う
8. 職場に定着するための支援を進める
9. その他【 】

障がい児・者と共生できるまちづくりについて

問17 あなたは、障がい福祉に関する情報が、市民に伝わっていると思いますか。
(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分に伝わっている | 3. あまり伝わっていない |
| 2. だいたい伝わっている | 4. ほとんど伝わっていない |

問18 あなたは、障がい福祉に関する情報を、どこから知ることが多いですか。
(いくつでも○)

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 新聞記事や広告 | 11. 社会福祉協議会からのお知らせ |
| 2. テレビ番組やCM | 12. 学校からのお知らせ |
| 3. 雑誌記事や広告 | 13. 各種講座や講演会 |
| 4. 書籍 | 14. 会社や学校での講習会 |
| 5. 福祉に関するインターネットサイト | 15. 病院や医療機関 |
| 6. 市のホームページ | 16. 福祉施設 |
| 7. 「広報北広島」等のお知らせ | 17. 民生委員・児童委員 |
| 8. 自治会の回覧板 | 18. 公共施設の掲示板 |
| 9. 行政機関等のパンフレット | 19. その他 |
| 10. 障がい者団体からの案内 | 【具体的に: 】 |

問19 現在お住まいの地域の中で、障がい児・者にとって暮らしにくいのはどのようなことだと思いますか。(いくつでも○)

- | |
|---|
| 1. 道路の段差や階段など歩道の整備が十分でない |
| 2. 自転車の放置など歩行の障がいになるものが多い |
| 3. まちの中にベンチや休憩所などのゆとりのある空間が少ない |
| 4. 電車やバスの利用がしにくい |
| 5. 障がい児・者の利用しやすい施設が少ない |
| 6. 病院などの保健・医療機関が十分でない |
| 7. 地域で暮らすための福祉サービスの制度が十分でない |
| 8. 障がい児・者への理解や協力が無い |
| 9. 働く場所が十分でない |
| 10. 障がい児が希望する学校に通う環境が整っていない |
| 11. 生涯を通じて学んだり趣味の活動をする場所が少ない |
| 12. 災害時に避難するためのしくみが整っていない |
| 13. 特になし |
| 14. その他 【具体的に: 】 |

問20 障がい児・者が地域や社会に積極的に参加できるようにするために、大切なことは何だと思えますか。(いくつでも○)

1. 障がい児・者が利用しやすい施設への改修を進める
2. 移動困難な障がい児・者に配慮して、交通機関や道路のバリアフリー化を進める
3. 地域や社会の人々が障がい児・者を受け入れられるよう、広報や福祉教育を充実する
4. 障がい児・者の社会参加を補助するボランティアの育成に力を入れる
5. 家族が積極性を持ち、障がい児・者が社会に出るのを援助する
6. 障がい児・者自身が積極性を持つ
7. わからない
8. その他【具体的に: 】

問21 障がい児・者の福祉に関して、どういうところに力を入れてほしいですか。

ご協力ありがとうございました。
返信用封筒に入れて**7月31日(月)まで**に返送してください。